

Hikari Information

今月(2月)より新しいスタッフが加わりました。

高森 直美さん



初めまして。高森 直美と申します。2月1日より「ひかり」の生活支援員として、お仕事をさせていただくことになりました。未経験でのスタートで、ご迷惑をお掛けすること多いと思います。1日も早く利用者さんの顔と名前を覚えて一緒に楽しく活動できるよう努力します。どうぞよろしくお願い致します。

12・24 イオンさんよりプレゼントをいただきました。〃〃〃



コロナ禍で、毎年楽しみにしているクリスマス会もよぎなく中止され、ふさいでいたところにイオンさんが贈り物をもってきて下さいました。思わぬプレゼントに利用者さんは大喜び。心が温まりました。イオンさん本当にありがとうございました。

「大石 涼 2021 CALENDAR」完売しました。



大石涼さんの代表作を集めたカレンダー。お陰をもちまして完売しました。お買い求めいただいたお客様、誠にありがとうございました。売り上げ金につきましては、利用者様の工賃・ボーナスに反映されます。ご協力ありがとうございました。

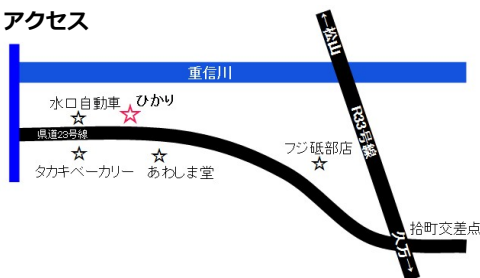
編集後記

利用者さんと事業所の近くの赤坂公園によく散歩に出掛けます。私はここから東に見える石鎚山系を見るのが好きです。稜線づたいに、皿ヶ峰、奥善神、井内峠、黒森峠・・・一番奥にそびえる石鎚山。それから名もない山々。東温市の山あいには育った私は、営林署関係で仕事をしていた父とよく歩いた事を思い出します。ふと足元を見ると、菜の花がほころんでいます。今日は山に霞がかかっています。春霞かなあ・・・春はそこまで来ています。

毎日、新型コロナウイルス、コロナ・・・の話題ばかりの中、変わらない風景を見ると一瞬でも窮屈さを忘れます。早く以前の日常を取り戻して、外出する事が大好きな利用者さんたちと一緒に活動したいと思います。

(支援員 野口)

アクセス



NPO法人ころころ
多機能型事業所ひかり

〒791-2112
愛媛県伊予郡砥部町重光23番地3

TEL 089-958-9966
FAX 089-958-9190
E-mail coro2-fukushi@s7.dion.ne.jp



お仕事 がんばっています。

健康茶パック詰め作業 筒井農園様 いつもありがとうございます。



ひかりでは、利用者さんが楽しく働ける場所として、様々な下請け作業を行っています。今回は一年を通して作業を行っている筒井農園様の「健康茶」をご紹介します。特産品市場や薬局で、不織布に入ったお茶のパックを目にされたことがありませんか？一口にお茶と言っても、ひかりで扱っているのは、桑の葉茶・ヤーコン茶・そして今話題のクロモジ茶など、約20種類ほどあります。中身は天然の植物を乾燥させた物なので、その形状や硬さも様々で、お茶の種類によって入れる重さや袋の大きさも変わってきます。原料を正確に計量して、袋詰めを行い、シール作業が完了するまで気の抜けない作業が続きます。ベテランの利用者さんになると、お茶毎の重さも暗記されていて、袋詰めのコツを若い利用者さんに伝授して頂いています。



書類封入作業

正確な作業の中に、美しさと丁寧さを！

企業さんから、書類を封筒に入れたりファイルの組み立て等の委託作業を定期的に頂いています。正確な作業はもちろん、部数が多いので根気がいります。品質は企業さんの営業成績にもつながりますので、きっちりお仕事してますよ。

㈱セキ様 いつもありがとうございます。



今年も砥部ライオンスクラブ様より切手の切り揃え作業をいただきました。毎年この作業を楽しみにされている利用者さんがいます。切り揃え作業は時間がかかりなかなかゴールが見えませんが、終わったときの達成感は格別です。砥部ライオンスクラブ様、ありがとうございます。

砥部ライオンスクラブ様
ありがとうございます。

切手切りの揃え作業

芸術活動

ひかりでは、芸術活動(創作活動)に力を入れています。大石涼さんを中心に、各利用者様が表現する素晴らしい作品を社会に発信する事により、たくさんの方に見てもらえる喜びと生きがいを感じて頂きたく、活動を進めています。

大石涼さんの個展が開催されました

昨年11月12日(日)～17日(火)に「ギャラリー・アート」において、「a lot of OPTIONS 2021 collection」が開催され、涼さんの作品が多数展示されました。ご来場いただきまして誠にありがとうございました。たくさんの方にご覧頂き、また応援を頂き、涼さんも今後の励みになりました。主催して下さったデザイナーの和泉明子さん、ありがとうございました。



個展の様子

「障がい者芸術文化祭 ～笑顔ひろがる～えひめの障がい者アート展～」参加

大石 涼さん 優秀賞

12月3日(木)～13日(日)までの間、愛媛県美術館で障がい者アート展が開催され、大石涼さんが「優秀賞」に選ばれました。



【優秀賞作品】夏の海 伊予市 森の浜



表彰式の様子

秋の森(長曾未英)



僕の大好きな
きらきら(近藤昌平)



いちじく(二神道高)



えと(山野内愛奈)



もみじ(水口直子)



花(大岡奨次)

完成しました!

共同制作アート「わたしの好きな食べ物」

ひかりでは、外部指導者派遣による絵画指導を4回に渡って行ってもらいました(愛媛県障がい者アートサポートセンター主催)。参加した利用者さんは、集中しながらも楽しそうに創作活動に取り組んでいて、とても豊かな時間に見えました。

たまいえりこ先生、ご指導ありがとうございました。左記記事は、愛媛新聞コラム「伊予弁」に掲載されたたまいえりこ先生の記事です。了解を得て、本紙に転載させて頂きました。



伊予弁



五つのごちそう たまいえりこ 松山市 A's Page アテナリミール代表

ともちゃんかわいい色、ピンクや赤が大好きだ。たくさんの丸をピンクで描き、丸の中に種のようにキラキラした赤や白のふわふわのボールを貼り付ける。

この日のテーマは「わたしの好きな食べ物」。

ラーメン、カレー、コーラ、鯛(たい)と馬刺し。5人が思い思いに抽象画のような線で一つのキャンバスに描いていく。ともちゃんのピンクの丸は、なんと納豆である。一粒一粒が奇抜に行儀よく並び、草間弥生さんの作品を想起させた。

松山市の芸術交流事業の絵画指導の講師として昨秋、砥部町にある多機能型事業所ひかりを訪ねた。指導といっても、場を設定するだけで、具体的に表現を指示することはない。場の雰囲気や作品が面白そうな方向へ進むよう、そっとオールを向ける係だ。

5人は、見られる制作をゴールとしているのではなく、常に今したいことのために動いているように思えた。疲れたら横になり、ハッと集中するときはグッと制作に入り込む。納得するまで描き、細かなところまで妥協することなく貼ったり塗ったりを続けていた。

人の評価や得た知識は作品から純粋さを奪ってしまう場合がある。他者の目ではなく、自分が決定し、着地点を決める。彼女たちでしか表現できない世界があった。

コーラの海に馬刺しが泳ぎ、納豆カレーの間でラーメンが踊りだすような作品が出来上がった。カラフルな海原に、5人の線と色が響き合う絵画は、匂いや味を感じさせる五感を使ったおいしいスペシャルな笑顔のごちそうプレートとなった。

2021/1/6 愛媛新聞より転載

ひかりフォトコーナー

